

**【重点分野－3】 連合全国一斉集中労働相談ホットライン
～これってハラスメント？ひとりで悩んでいませんか？～
連合全国一斉集中労働相談ホットライン集計報告**

2020 年 12 月 8 日（火）～9 日（水）「連合全国一斉集中労働相談ホットライン
～これってハラスメント？ひとりで悩んでいませんか？～」をテーマとし、全国の
地方連合会において取り組んだ集約結果を下記の通り報告する。

連合の労働相談には、年間を通じてハラスメントに関する相談が数多く寄せられて
いる。相談の中には、性別・年齢・国籍・障がいの有無・就労形態などにかかわらず、
誰もが多様性を認め合い、お互いに支え合うことのできる職場であれば防げることが
できた事例もある。期間中の全国相談件数は 714 件であった。以下、集約概要につい
て報告する。なお、同時期に実施した連合本部での LINE 労働相談の集計結果につい
ては別途報告する。

～全体の特徴～

1. 新型コロナウイルスの感染拡大の影響により相談件数が前年比 336 件増

期間中に 714 件の労働相談が寄せられた。前年（テーマ「STOP！長時間労働～あ
なたの働き方は大丈夫？～」）と比較し 336 件増加した（前年同時期 378 件）。年
代別では、50 代（28.6%）、40 代（25.9%）、60 代（15.4%）の順で多くなった。

2. 正社員からの相談が約 5 割、「サービス業（他に分類されないもの）」が増加

雇用形態別では、正社員からの相談が 51.7%となった。雇用形態別の内訳として
は、正社員（51.7%）、パートタイマー（16.1%）、契約社員（6.4%）の順となっ
た。業種別では、「医療・福祉」（19.5%）、「サービス業」（17.0%）、「製造
業」（14.1%）で働く人からの相談が多く寄せられた。

3. 相談内容は「差別等」、詳細内容では「パワハラ・嫌がらせ」がトップ

相談内容別では、パワハラなどの差別等（28.2%）の相談がもっとも多く、次い
で解雇・退職強要・契約打切などの雇用関係（14.4%）、賃金関係（10.5%）とな
った。詳細別相談内容は、「パワハラ・嫌がらせ」（26.1%）、「解雇・退職強要・
契約打切」（9.7%）、「雇用契約・就業規則」と「退職手続」（6.7%）での順と
なった。具体的な相談内容としては、「ミスをすると上司から殴りたいほどイライ
ラするなどの恫喝を受けている。」「1ヶ月単位の契約で働いているが、12月～の
契約時に来月からはないと言われた。」「退職願を提出したが業務多忙の為、退職
願は認められないと言われた。」などの相談が寄せられた。

| | | 2020年 | | |
|---------------------|--------------------|-------------------|-------|-------|
| 集計対象期間 | | 12月8日～9日 | | |
| 受付件数(受付件数のみ報告分含) | | 714 | | |
| 報告(本部・地方)数 | | 48 | | |
| 項目 | 内容 | 件数 | 割合 | |
| 性別 (未報告除く) | 男性 | 369 | 51.7% | |
| | 女性 | 342 | 47.9% | |
| | その他 | 3 | 0.4% | |
| 項目 | 内容 | 件数 | 割合 | |
| 年代 (不明除く) | 10代 | 3 | 0.6% | |
| | 20代 | 41 | 8.4% | |
| | 30代 | 73 | 15.0% | |
| | 40代 | 126 | 25.9% | |
| | 50代 | 139 | 28.6% | |
| | 60代 | 75 | 15.4% | |
| | 70代 | 29 | 6.0% | |
| 雇用形態 (不明除く) | 正社員 | 369 | 51.7% | |
| | パートタイマー | 115 | 16.1% | |
| | アルバイト | 23 | 3.2% | |
| | 契約社員 | 46 | 6.4% | |
| | 臨時・非常勤職員 | 11 | 1.5% | |
| | 嘱託社員(再雇用含) | 16 | 2.2% | |
| | 派遣社員 | 25 | 3.5% | |
| | その他 | 109 | 15.3% | |
| 業種(上位) (不明除く) | 1位 | 医療・福祉 | 94 | 19.5% |
| | 2位 | サービス業(他に分類されないもの) | 82 | 17.0% |
| | 3位 | 製造業 | 68 | 14.1% |
| | 4位 | 卸売・小売業 | 47 | 9.7% |
| | 5位 | 飲食店、宿泊業 | 36 | 7.5% |
| 相談内容(上位) (未報告除く) | 1位 | 差別等 | 201 | 28.2% |
| | 2位 | 雇用関係 | 103 | 14.4% |
| | 3位 | 賃金関係 | 75 | 10.5% |
| | 4位 | 労働契約関係 | 69 | 9.7% |
| | 5位 | 労働時間関係 | 60 | 8.4% |
| 詳細項目(上位) (未報告除く) | 1位 | パワハラ・嫌がらせ | 186 | 26.1% |
| | 2位 | 解雇・退職強要・契約打切 | 69 | 9.7% |
| | 3位 | 雇用契約・就業規則 | 48 | 6.7% |
| | 3位 | 退職手続 | 48 | 6.7% |
| | 5位 | 年次有給休暇 | 34 | 4.8% |
| 情報源・ルート (不明除く) | 新聞・雑誌 | 45 | 7.0% | |
| | ラジオ・テレビ | 320 | 49.6% | |
| | ビラ・チラシ・パンフ(折込含) | 30 | 4.7% | |
| | ホームページ | 164 | 25.4% | |
| | SNS(フェイスブック・ツイッター) | 10 | 1.6% | |
| | 紹介 | 27 | 4.2% | |
| | その他 | 49 | 7.6% | |

【参考】連合本部 LINE労働相談受付件数(12月8～9日) 143件

～寄せられた相談～

【差別等（パワハラ・嫌がらせなど）】

- 薬局で事務をしている。ミスをすると上司から殴りたいほどイライラするなどの恫喝を受けている。仕事上で聞きたいことも聞けず、毎日夜も眠れない。うつ病迄は行ってないが、どうしたらいいのか。

(女性、40代、正社員、医療・福祉業、東海)

- 職場の上司からパワハラを受け、適応障害と診断され休職していたが、復職の条件として配置転換が必要との診断が出たにもかかわらず、配置転換はできないと言われている。

自分は仕事内容も含め、配置転換可能と考えている。

(男性、40代、正社員、医療・福祉業、九州)

【雇用関係（解雇・退職強要・契約打切、休業補償など）】

- 1ヶ月単位の契約で働いているが、12月～の契約時に来月からはないと言われた。雇い止めとなるが問題はないか？派遣されて今の仕事に就き来年春で2年となる。派遣会社へは年齢的に他の仕事はしたくないとのことで、辞める意思を伝えているが・・・。

(男性、60代、嘱託社員、医療・福祉業、東北)

- 7月1日から入社して5か月が経過するが、職場の職員との人間関係がうまくいかず、利用者さんへのハットヒヤリなどがあればすべて自分のせいにされてしまう。夜勤の勤務も外されようとしている。弁護士に相談すると、労務管理にも問題があると言われた（1か月単位の変形労働制の運用等）。弁護士より労働組合への相談を紹介された。どのように対応すればよいか。

(女性、40代、正社員、医療・福祉業、近畿)

【労働契約関係（雇用契約・就業規則、退職手続など）】

- 私立保育所で主任を務めている。当所には、正職員・嘱託職員・有期雇用・パートといるが、有期雇用・パートの職員が①年次有給休暇を全体（正職員）のことを考えずに使いまくる、②土曜勤務・早番・遅番に全く入ってくれない。正職員・嘱託職員の疲労感は極まっていて、職場の雰囲気が悪化している。①および②をその職員たちに無理強いしたらパワハラとなるのか？

(女性、年代不明、正社員、教育・学習支援業、中国)

- 12月4日に支店長に退職願を提出した。理由は、親の介護等の為、来年の1月31日付で退職する。しかし、12月7日に支店長に呼び出され、業務多忙の為、退職願は認められないと言われた。会社には長い間世話になっているし、もめたくない。今後どう対応したらいいか。

(男性、50代、正社員、業種不明、四国)

以上